

# ～ 園の歌を手話で歌おう ～

このコーナーでは、毎月園便りで紹介している「園の歌」について紹介していきます。

又、歌詞に合わせた手話も紹介していきます。

5月の歌は「めだかの学校」です。この歌は、童話作家の茶木茂氏が息子さんと荻窪用水路周辺を歩いていたとき、「お父さんめだかがいるよ!」と大きな声で知らせた息子さんに「そんなに大きな声を出すと、めだかが逃げてしまうよ」と言うと、「大丈夫、だってここはめだかの学校だもん」と交わした会話から、生まれた歌だそうです。



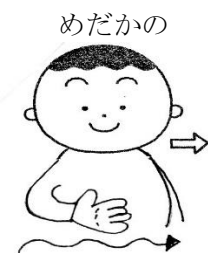
誰か  
右手の甲を頬に当て、前に向かって頬をなでる



生徒か  
両手の手のひらを自分に向け、右手は下に左手は上に同時に握りながら動かす。



先生か ※繰り返し  
右手の人差し指を伸ばして斜め前に2回振ったあと、右手の親指を立てる



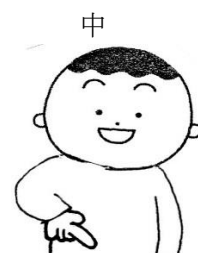
めだかの  
手の平を体に向け、魚の動きを表すようにゆらゆらと



学校の  
両手の平を体に向け、本を読むような形を作り、2回下に下げる



川の  
手のひらを上にし、左から右へ波打つように移動させる



中  
人差し指を下に向ける。



みんなで

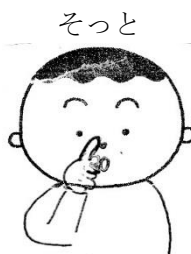


元気に

両手を握って手の肘を張り、胸の高さから2回くらい、力強くおろす



遊んでる



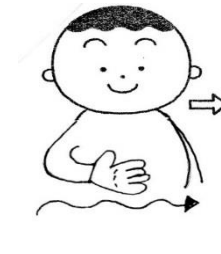
そっと  
人差し指を立て鼻に当てる



覗いて  
両手を軽く握り中心から左右に開く動作



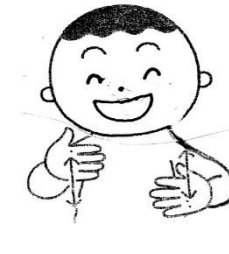
みてごらん ※繰り返し  
右手の親指・人差し指で○を作り右目に当てる



めだかの



学校の



うれしそう



みんなで  
手も平を下に伏せ、体の前で円を描くように水平に大きく回す



おゆうぎ  
人差し指を頭の横で交互に前後させる (遊ぶという手話)



しているよ  
手のひらを自分に向け、胸の前で交互に何度も上下させる (楽しい・嬉しいの手話)



水に流れて

「めだか」の動作



つーいつい

左手も同じように動かす



※繰り返し



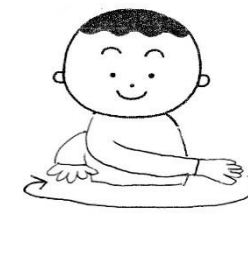
めだかの



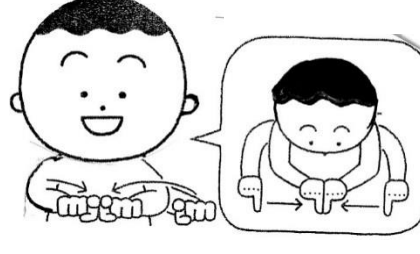
学校の



めだかたち



みんなが



そろって

両手の人差し指を外から中に閉じる



つーいつい